

# 患話休題

かんわきゅうだい

51



院長  
真崎 雅和



## 口腔アレルギー症候群

特定の果物などを食べた後の15分から30分くらいの間に、口の中が水膨れのように腫れたりかゆくなくなったりしびれたりすることはありませんか？それは、食物アレルギーの一種かもしれません。食物アレルギーのうち、消化管の中に入って消化吸収されてから反応する場合と、口の中で成分が溶け出して、口腔粘膜が反応する場合があります。消化吸収されてから起こる場合は全身のかゆみや喘息様発作、場合によってはショックなどを起こして大事になることがあります。口の中で起こるものは、全身に症状が及ぶことは稀ですが、鼻水やくしゃみなどのアレルギー性鼻炎を引き起こすことはままあります。

口腔アレルギーは花粉症と関連することが知られています。スギとトマト、シラカンバとリンゴ・モモ・サクランボなどがあります。これらがシーズンとなるイネ科の花粉症とはトマト・スイカ・メロン・オレンジ、秋のキク科の花粉症ではメロン・スイカ・セロリなどの関連が報告されています。ここに挙げた以外にも多くの植物が口腔アレルギーを引き起こす可能性がありますし、花粉症の既往がなくても起こることもあります(天

然ゴムラテックスアレルギーなど)。  
なぜこのようなことが起こるのでしょう。アレルギーというのは、物質が持つタンパク構造の一部を認識して、自分ではないもの(非自己)は排出しようとする行為で、相手に対する攻撃が強過ぎて、自分の組織まで傷つけてしまうことをいいます。花粉症の方は、花粉の一部の蛋白を覚えていて、花粉が侵入したときに排斥行為(アレルギー反応)を起こします。ところが口の中で溶け出した食物の一部タンパク構造が花粉のそれと似ている場合、花粉と間違えてアレルギー症状を引き起こすといわれています。

最初に触れたように、食物アレルギーの原因となるタンパク構造は、消化され分解されることが多く、体内に吸収されないで全身症状は起こしにくいのですが、中には分解されずに吸収されるものがあり、ショックなどを引き起こす場合もあります。思い当た

の方は、まずは原因となる食物を避け、専門医にご相談ください。



診察時間が近づいたことをお知らせする

約30分前  
**メールサービス**を

ご利用ください。  
ご希望の方はメルアドを受付へ!!



急患 随時受付

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
午前 8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	休診
午後 3:00~6:30	○	○	○	休診	○	△ 3:00~4:00	休診

**真崎耳鼻咽喉科医院**

TEL.018-845-0234 FAX.018-847-1321  
秋田市土崎港中央6-8-3